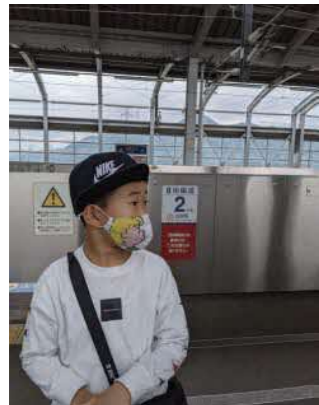




みんなの写真館

このコーナーでは毎月決められたテーマに沿った写真を皆さんから募集し、応募があった写真を広報やつしろや八代市公式 Twitter に掲載しています。

今月号のテーマ「おでかけ」



タイトル：初めての新幹線
撮影場所：新八代駅
ペンネーム：ひーちゃん



タイトル：くまモンと一緒に
撮影場所：くまモンポート八代
ペンネーム：がくとママ



タイトル：お友達と一緒に出かけ
撮影場所：自宅付近
ペンネーム：ラキ



タイトル：ちくわ焼き体験
撮影場所：イオン八代
ペンネーム：ハッピーマミー

8月号のテーマは「よくがんばりました」です

市内で行われた運動会や発表会、記録大会など皆さんが頑張った時の姿を撮影した写真を募集します。

応募方法などは右のQRを確認ください。
たくさんの応募をお待ちしています。

8月号掲載分の締め切り：7月6日（水）



6月4日 やつしろ歯の祭典 歯と口の健康づくりの輪を広める



令和4年度やつしろ歯の祭典が桜十字ホールやつしろと八代歯科医師会口腔保健センターで行われ、約500人が訪れました。歯の健診相談やフッ化物歯面塗布などが行われた他、小学生図画・ポスターコンクールの表彰式があり、橋本初さん(昭和小2年)が八代市賞を受賞しました。

6月5日 八代港コンテナターミナル機能高度化CFS倉庫完成式 農水産品の輸出拡大に向けて活用



八代港コンテナターミナル機能高度化CFS倉庫完成式が八代港コンテナターミナルで行われ、関係者ら約50人が完成を祝いました。同倉庫は、温度管理が必要な農水産品などを0℃～15℃で冷蔵保存できる小口貨物積み替え専用施設として、県内で初めて整備されました。

6月5日 平家いずみお茶まつり 3年ぶりに新茶の香り



第17回平家いずみお茶まつりがふれあいセンターいずみで開催され、多くの人でにぎわいました。新茶などの特産品販売や樅木神楽の披露、茶葉の手炒り釜体験などが行われ、同まつり実行委員会の松永純一会長は「多くの人々の協力ですぐに開催できてうれしい」と話しました。

5月21日 日本遺産認定記念講演会 八代の石橋と石工を深く知る



八代市の石造り文化のストーリーが日本遺産に認定されたことを記念し、「日本遺産認定記念講演会」が桜十字ホールやつしろで行われ、約120人が参加しました。これは、八代市日本遺産活用協議会と日本の石橋を守る会が日本遺産認定ストーリーで地域活性化を図ることを目的に開催したものです。

5月29日 2022ウエスタン・リーグ公式戦 あこがれのプロ選手を間近で



ウエスタン・リーグ公式戦が5年ぶりに県営八代運動公園野球場で開催され、家族連れや野球ファンなど約2200人が観戦しました。福岡ソフトバンクホークスの選手による野球教室なども行われ、キャッチボールをした坂口大知さん(麦島小6年)は「球を受けた時は少し痛かった」と話しました。

5月30日 「にっぽん丸」の歓迎セレモニー くまモンポート八代で初の発着クルーズ



くまモンポート八代で初の発着クルーズを運航する「にっぽん丸」がくまモンポート八代に寄港したことを記念し、歓迎セレモニーが行われました。八代から鹿児島県屋久島まで2泊3日で往復する旅に市内外から約250人が参加。出港時には秀岳館高校雅太鼓部が迫力ある演奏で盛り上げました。

5月16日 (株)エーワンコンサルタントに感謝状を贈呈 ふるさとへ恩返しを



企業版ふるさと納税寄付金をいただいた株式会社エーワンコンサルタント(福岡県久留米市)の古田誠一代表取締役、市から感謝状が贈呈されました。鏡町出身の古田代表取締役は「豪雨災害以降何か恩返しをしたいと思っていた。八代の農業や産業に役立ててほしい」と話しました。

5月22日 くまもと復興映画祭 球磨川特別編 被災地にエールを



「くまもと復興映画祭 球磨川特別編」がさかもと復興商店街で行われ、およそ50人が参加しました。熊本地震後6回目の開催となった今年は、特別編として令和2年7月豪雨災害被災地の4市町村で開催され、映画上映のほか各会場をオンラインでつないだトークセッションも行われました。

5月30日 防災ソーラー照明灯贈呈式 自然災害時や防犯対策の強化に活用



株式会社Cygamesから八千把小学校に防災ソーラー照明灯1基が寄贈されたことに伴い、施工・計画などに携わったジオノート・九州株式会社から感謝状が贈呈されました。平時には街路灯として生徒の登下校時の安全を確保し、非常時には防災照明や携帯電話などの充電に活用できます。